

家庭・地域と学校をつなぐ **学校だより**

東の窓

愛荘町立愛知川東小学校

自分を大切に
仲間を大切に
学校を大切に



令和6年(2024年) 4月30日 第2号

今のがんばりをこれからにつなげよう！

～小さなDoを積み重ねて成果をあげ、次のステップへ～

気持ちを新たに、緊張感をもってスタートした4月が終わりとしています。新しい学年で、新しい仲間とともに意欲的に学習に取り組んだり、張り切って学校生活を送ったりしている姿から一人ひとりのがんばりたいという思いが感じられ、とてもうれしく思います。

これからも、様々な学習や学校行事等に前向きに、着実に取り組み、自分自身でがんばりや成果を実感し、「なりたい自分」に向かってさらに成長していけるよう強く願うとともに、教職員一丸となって指導・支援していきたいと考えています。

今後とも、子どもたちの一層の成長に向けてご協力のほどよろしくお願いいたします。



ヘルメット・黄帽子で大切な命と身体を守ろう！

全国各地で自転車での事故が多発しています。また、登下校等歩行中の交通事故も後を絶ちません。

ヘルメット非着用者の致死率は着用者の約2.5倍高いと言われています。また、黄帽子をかぶることで運転者に注意を促したり、熱中症等の危険を減らしたりする効果があります。

1学期が始まり、登下校中の黄帽子着用率は高く、子どもたちの交通安全に対する意識の高まりが感じられ、うれしく思うところです。

今後も「自分の命は自分でも守る」ことができるよう、自分で判断し、行動できる「自律の力」を育ててくために、ご家庭と学校とが協力して子どもたちに声をかけ続けていしましょう。



リユース販売会を開催しました

4月17日(水)の昼休みに愛知川東小お手伝い部による「体操服、学用品リユース販売会」を開催しました。

お手伝い部は、本校の教育活動等「なんやかんや」をお手伝いして下さるボランティア組織で、趣旨に賛同された保護者等の方が入部されています。昨年度の3学期から活動が始まり、まずは今回のリユース販売会に向けて、体操服や鍵盤ハーモニカ等各家庭で不要になった学用品を収集したり、お手入れをしたりと準備を進めてこられました。保護者のみなさんの中にも学用品を提供して下さった方は多く、加えて本校の卒業生からも多数集まり、この事業に対する多くの方々の思いに感謝していました。



体操服の販売をする子どもボランティア



義援金をお渡ししました

また、販売会当日のスタッフとして5、6年生にボランティア募集をしたところ、20数名の子どもたちが手を挙げ、開催準備や販売等の活動に参加しました。

リユース販売会は、子どもボランティアやお手伝い部のみなさんの活躍により盛況のうちに終わり、14,000円の収益がありました。このお金は、能登半島地震の義援金として町福祉課を通して送ります。

なお、5月9日(木)の学習参観日(5校時)の昼休みに、第2回リユース販売会を開催する予定です。お知らせします。

